



ズッキーニ

品種

ダイナー（タキイ）：果皮は濃緑地に霜降り斑が入ります。面積をとらないので、家庭菜園にも好適です。草姿は完全なつるなしで、節間が極めて詰まる品種です。各節から連続して雄花が咲き収量も多いのが特徴です。

ゴールディー（神田育苗農場）：ズッキーニの中では珍しい丸形タイプの品種です。とてもきれいな黄色で見た目もかわいらしいいたまご型です。

作型の例

(◀ は種 ● 定植 ← 収穫 △ =)

月作型	3月	4月	5月	6月	7月	8月
ホットキヤップ栽培	◆		△●		←	
露地早熟栽培		◆		●	←	→

畝づくり

- 植え付け予定地の中央に 40cm 程度の溝を掘り基肥を入れ耕します。幅 80cm 高さ 20cm の畝をつくります。

種まき・定植

- 種をまく場合は株間を 60cm~80cm 空けて 1 力所に 2~3 粒直まきします。本葉が出てきたら、元気な 苗を残し間引きします。苗を植える場合は株間 60cm~80cm 空けて定植します。3 月は種や 4 月定植の場合は低温や強風から苗を保護するために、ホットキヤップでの栽培が安心です。

追 肥

- 定植から 1 ヶ月後に 1 回目のやさい燐加安で追肥を行い、着果が始またら 2~3 回追肥をするとたくさん収穫できます。

収 穫

- 開花後 7~10 日が収穫適期です。果実の大きさは品種により異なりますが、長さ 20cm 程度で太さが 3 ~4cm が目安です。花も一緒に食べる場合は開花後 4 日の若いものを収穫しましょう。

栽培のポイント

- 苗づくりは 2~3 粒まで 1cm 程度の覆土をしましょう。本葉が出始めたら元気な苗を 1 本残し間引きします。
- 定植後は風に振り回されやすく、折れたり、傷口から病害が侵入しやすいので、支柱を立てて固定しましょう。
- 着果後はすぐに大きくなるので、収穫遅れに注意してください。
- 乾燥に弱いので、マルチング栽培が適しています。

施肥例

(kg/a)

肥料の種類	基肥	追肥		
たかおか堆肥	200			
苦土石灰	14			
熔燐	2			
ジシャン 555	4			
やさい燐加安 S540		3	3	3